

令和5年度和名ヶ谷中学校 3学期学習の指針（シラバス）

教科	英語	学年	1年
----	----	----	----

1 学習の目的

- ◆自分の事についてより詳しく相手に伝えると同時に、他者についても英語で表現をできるようにする。
- ◆英会話活動を通して、相手の言っていることを理解し、会話の内容をより深めるための質問やリアクションをできるようにする。

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
3 学 期	Unit9 ・ to 不定詞 Unit10・11 ・ 過去形 ・ 過去進行形 ・ There is / are	『2年生に向けての抱負をスピーチ形式で発表する』 ・ ~したい、~する必要がある、などの表現を使って抱負を発表する 『和名ヶ谷中学校の1年間を振り返り、動画を作成する』 ・ これまで習ったことを使い、自分が体験したことや感じたことなどを動画で相手に伝えることができる。

3 評価規準、評価材料

	評価規準	評価材料
知識・技能	単語や文法について理解しているとともに、それらを運用する技能が身に付いている。	・ 定期考査 ・ アセスメント ・ 授業内テスト
思考・判断・表現	与えられた課題に対し、知識及び技能を活用しながら自分なりに解決策を見いだす力を身に付けている。	・ 定期考査 ・ アセスメント ・ 授業内テスト
学びに向かう姿勢	自己調整を図りながら、より良い問題解決策を模索する姿勢や主体的に取り組む姿勢が身に付いている。	・ アセスメント ・ 振り返り用紙 ・ ワークの取り組み具合

4 使用する副読本

題名	出版社
Joyful Workbook	新学社

令和5年度和名ヶ谷中学校 3学期学習の指針（シラバス）

教科	英語	学年	2年
----	----	----	----

1 学習の目的

- ◆外国語の音声や、語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解し、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技術を身につけるようにする。
- ◆コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について英語で情報を理解し、表現できるようにする。

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
3 学 期	◆Unit 6 Research your topic ・比較表現	『オリジナル商品を開発し、CMを作ってみよう』 ・身近なトピックを通して、調査や発表の効果的なやり方について考える。
	◆Unit 7 World Heritage Sites ・受け身	『自分の行きたい世界遺産について紹介しよう』 ・世界遺産の特徴について知り、各地の世界遺産を紹介することができる。
	◆My Favorite Place in Our Town ☆1・2年の振り返り ◆Unit0（3年） Three Interesting Facts about Languages ・受動態	『自分の町のおすすめの場所について紹介しよう』

3 評価規準、評価材料

	評価規準	評価材料
知識・技能	単語や文法について理解しているとともに、それらを運用する技能が身につけている。	・定期テスト ・単元テスト ・アセスメント
思考・判断・表現	与えられた課題に対し、知識及び技能を活用しながら考えを見出す力を身につけている。	・定期テスト ・アセスメント
学びに向かう姿勢	振り返りを行い、課題に対して探求する姿や主体的に取り組む姿勢が身につけている。	・アセスメント・振り返り用紙 ・単元テスト ・ワーク、ノート等の取り組み

4 使用する副読本

題名	出版社
JOYFUL WORK BOOK 2	新学社

令和5年度和名ヶ谷中学校 3学期学習の指針（シラバス）

教科	英語	学年	3年
----	----	----	----

1 学習の目的

- ◆ 日常的な話題について、文章の概要を捉えて必要な情報を読み取ることができる。
- ◆ 社会的な話題に関して、聞いたり読んだりしたことについての自分の思いや考えを相手に伝えることができるようになる。

2 学習計画

	学習内容	学習のねらい
3 学 期	Unit 6 ・ 仮定法 ・ 主語を説明する 関係代名詞	『国を超えて助け合う大切さを知り、自分たちに何ができるのか考え相手に伝える』 ・ 国際協力のキャンペーン内容を読み、自分だったら何ができるのか調べまとめる。
	Stage Activity ・ 既習文法 ・ ディベート	『主張とその理由を明確にしながらいディベートをすることができる』 ・ 既習文法を使いそれぞれの立場に立ちディベートを行う。
	Let's read 2・3 ・ 既習文法	『まとまった文章を読み自分の考えや意見を述べるができる』 ・ エネルギー問題や著名人のスピーチ原稿を読み、感じたことや考えたことをまとめる。
	受験対策 ・ 既習文法	『受験対策問題に取り組み、文法問題や長文問題の解き方を学ぶことができる』 ・ 受験対策問題を解き、問題の解き方や知識を身に付け自分の言葉で表現できるようにする。

3 評価規準、評価材料

	評価規準	評価材料
知識・技能	単語や文法について理解し、それらを運用する技能が身に付けている。	・ 定期考査 ・ アセスメント ・ 単元テスト ・ 単語テスト
思考・判断・表現	与えられた課題に対し、知識及び技能を活用しながら自分や自分の身近なことについて表現する力が身に付いている。	・ 定期考査 ・ アセスメント ・ 単元テスト
学びに向かう姿勢	学んだことを自分の言葉で説明したり、振り返りを行ったりして主体的に取り組む姿勢が身に付いている	・ アセスメント ・ 振り返り用紙 ・ 単元テスト

4 使用する副読本

題名	出版社
Joyful Workbook	新学社